

おだやかな気持ちで生活できる子に

秋風がさわやかなきんもくせいの香りを運んでいます。暑い夏が終わり、ひとときの涼しさを楽しみましたが、もうすっかり寒さへの対応が必要となりました。

秋の夜長を子供たちはどのように過ごしているのでしょうか。「ゲームやスマホを遅くまでやりすぎて寝不足になっている」ことはありませんか。お布団に入ったけれど、ゲームの続きが気になって「あと少しあと少し」と続けてしまっていることはないでしょうか。忙しく、コロナ禍のために社会全体が不安で非日常感のある不安定な状況の下で、大人ですらストレスや疲れを感じ始めているのですから、子供はなおさらのことでしょう。

広瀬の子供たちは、落ち着いてこの状況を受け入れ、毎日の学校生活を一生懸命送っているように思いますが、あまり言葉に表さない分、見えにくい不安定さを抱えているかもしれないと思います。我慢をしていることも多くあることでしょう。なんだか落ち着かない気持ちになったり、理由なく不自由で窮屈な気持ちになってしまったりしているかもしれません。自分を受け入れてくれるゆるぎない場所が大人にも子供にも必要だと感じています。

少しでも穏やかで、豊かな生活を送るために、学校では、楽しい学校生活を友達と一緒に作り出す取り組みを続けていきます。主体的に(自分事として)学校生活をどのように送ればいいのかを、一人一人の子供が考え、学級のみならず行動することを通して、どの子も主体性をもって(自分事として)生活し、学校生活の主人公となるよう進めていきたいと考えます。先生の言うとおりの家の人の言うとおりの子がいつも「善い子」であるとは限りません。自分で考え、その場に合わせ判断し、行動することが必要なのです。この原動力となるのが、「ゆるぎないよりどころがあること」つまり、「ありのままの自分を受け入れてもらえる場所」なのだと考えます。何といってもご家庭の力が必要です。お家が子供たちの最大の力の源です。スマホもテレビもネットもゲームも一休みして、お子様と話す時間をたとえ5分でも持っていただければと思います。できれば、ゆっくりと話を聞いてあげる機会～子供が話したいだけ話すことができる時間～をもっていただければなおさら理想的です。そうして、大人も子供も秋のひとときをゆっくりと一緒に過ごすことで、忙しい中でも自分の生活を見つめなおしたり、改善しようとしたりする力がわいてくると思います。

よりよい生活を送ろうとする創造的な子供を育てるために、引き続き、ご理解とご協力をくださいますよう、よろしく願いいたします。

学校長 酒井 千佳

広瀬だより

11月号



日	曜	主な学校行事
2	月	セーフティネット ALT来校
3	火	文化の日
4	水	研究授業6年
5	木	避難訓練 フッ化物洗口
6	金	クラブ
11	水	研究授業1年
12	木	授業参観、学級懇談
13	金	モアレ検診5年
17	火	喫煙防止教室4・6年
18	水	フッ化物洗口
19	木	遠足(1～4年)
20	金	スクールカウンセラー来校
23	月	勤労感謝の日
25	水	研究授業4年
26	木	フッ化物洗口
30	月	修学旅行6年(～12/1)

11月5日の避難訓練について

11月5日は「世界津波の日」です。この日、地震・津波を想定した避難訓練を行います。Jアラートや防災無線でも一斉に訓練の放送が入る予定です。ご家庭でも避難経路等について、子供たちと話をなさってください。

学校開放月間について

例年11月は学校開放月間で、特別な都合のある日以外はいつでも学校の様子をご覧いただいていたところ、今年はコロナウイルス感染症防止のため、11月12日(木)の授業参観・学級懇談時のみを保護者の方々に学校に来ていただく日と設定しています。ご理解・ご協力をお願いいたします。



下校時刻の変更について

4日(水) 6年生研究授業のため、
 6年生 14:40ごろ
 1～5年生 13:20ごろ

11日(水) 1年生研究授業のため、
 1年生 14:40ごろ
 2～6年生 13:20ごろ

25日(水) 4年生研究授業のため、
 4年生 14:40ごろ
 1～3、5～6年生 13:20ごろ